

川に入るときに注意!!

注意する場所

- ★流れが速いところ
- ★深いところ
(・淵は流れが曲がる外側の部分で急に深くなる)
- ★ぬるぬる滑りやすい石があるところ
- ★川底のでこぼこしているところ
- ★川底の見えないところ
(・川底の泥やくぼみに足をとられると
はまって身動きができなくなる
・危ないものが落ちていても分かりにくい)

次のことに気をつけよう

- 一人では絶対に川の中に入らない
- 川に入る時は水深がふくらはぎのまん中くらいまでの浅いところを選ぶ
- 水がすんでいて川底が確認できるところに入る
- 川の中ではすべらないように一歩ずつゆっくり歩こう
(・棒やアミの柄で川底の様子を確かめながら歩こう
・川底にたまった泥やぐらぐらする石をふまない)



川に入るときは大人といっしょにね!

参考文献

- 「生き物観察ハンドブック」：三重県農水商工部水産資源室、三重県水産研究所水圏環境研究科制作・著作
 「干潟の生きもの図鑑」：三浦知之、南方新社
 「特徴がすぐわかる 学研生物図鑑 水生生物」：内海富士男監修、株式会社学研研究社
 「特徴がすぐわかる 学研生物図鑑 貝Ⅰ巻貝」：渡部忠重、奥谷喬司監修、株式会社学研研究社
 「特徴がすぐわかる 学研生物図鑑 貝Ⅱ二枚貝・陸海・イカ・タコほか」：渡部忠重、奥谷喬司監修、株式会社学研研究社
 「原色日本貝類図鑑」：吉良哲明著、保育社
 「千葉の県立博物館 デジタルミュージアム」：http://www.chiba-muse.or.jp/DM/
 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブック—(環境省、1997)
 神奈川県レッドデータ生物調査報告書(神奈川県立生命の星・地球博物館、2006)
 ■冊子のイラスト作成者：江良弘光・美穂

かわさきの川や海に行ってみよう!

川崎市環境総合研究所の環境学習イベント

多摩川河口干潟生きもの観察会などを行っています。イベントのお知らせは、ホームページのほか、ツイッター・フェイスブックでも紹介しています。



SNSやウェブサイトでも情報を発信しています!



かわさき水辺地市民調査マニュアル(川編・湧水池編)

川崎市では、川や湧水池の水の色やにおい、水量、生物など、水質環境の良さを総合的に評価するための調査マニュアルを作成しています。

水辺の環境の水質をみんなで確認してみませんか?



(作成・配布:
環境局水質環境課)



かわさき水辺地市民調査マニュアル 検索

かわさき生きものマップの紹介

川崎市では、市内で見かけた野生の生きものに関する市民投稿型の地図情報サイト「かわさき生きものマップ」をインターネットで公開しています。

川や海で見かけた鳥や虫、魚などの生きもの情報をみんなで教えあおう!

(担当:環境局環境調整課)

かわさき生きものマップ

検索

